

(第1回) 契約変更の内容

変 更 契 約 年 月 日	令和7年12月25日
契 約 業 者 名	株式会社建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋浜町3-21-1
業 務 の 名 称	R7 荒川上流水理解析検討業務
業 務 場 所	荒川上流河川事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変 更 し た 内 容 に つ い て 記 述 す る)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 荒川改修事業の事業評価検討 一式 (減工) ・ 河川整備メニューに関する検討 (追加) 越水を考慮した危険個所の把握と被害軽減の検討、整備計画河道の安定性評価を追加。 ・ 河川の整備状況を踏まえた運転停止水位検討 一式 (追加)
履 行 期 間 (自)	令和7年5月10日
履 行 期 間 (至)	令和8年2月27日
変 更 前 の 契 約 金 額	39,930,000円 (税込み)
変 更 金 額	+ 12,529,000円 (税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	52,459,000円 (税込み)
変 更 理 由	<p>本業務では、気候変動を考慮した外力を対象に荒川本川、入間川等の支川の整備メニューの検討を行っている。今回の変更では、河道掘削の断面の決定において、河道改修後の侵食・堆積状況を踏まえる必要があることから、河道の安定性評価を本業務に追加するものである。また、整備手順の検討においては整備計画外力のみならず、気候変動を考慮した超過洪水における挙動を確認する必要があることから追加するものである。いずれも当初の業務内容を満足するための検討であるため、本業務に追加することが妥当である。</p> <p>以上の理由により、本業務とは一体不可分のものであり分割して発注することが困難であるため、設計変更にて対処するものである。</p>